

なかがわ

広報

2013. 11



町のイメージキャラクター
「なかちゃん」



No.98

- 那珂川町消防団通常点検 2
- 那珂川町長選挙結果 4
- 町の財政状況を公表します 5
- 氏家税務署・税務課からのお知らせ 6
- 「東山道駅路でつなぐ下野と那須」の案内 8
- 幼稚園・保育園運動会 9



ひばり幼稚園運動会
「デカパン…はずかしい？」

消すまでは 心の警報 ONのまま

(平成25年度全国統一防火標語)

秋季全国火災予防運動11月9日から15日まで

秋季全国火災予防運動

本格的な冬を迎えるこれらの時期、屋内ではストーブなどの暖房器具は空気も乾燥し、ちよつとした不注意で、火災が発生しやすい季節でもあることから、全国の自治体・各消防署では、11月9日から15日まで、全国火災予防運動を実施しています。

特に建物火災については、犠牲者の約6割が65歳以上の高齢者であること、その原因の多くが逃げ遅れによるものとされていることから、消防法の改正により、平成21年6月に住宅用火災警報器の設置が義務化されました。

消防庁の統計によると住宅用火災警報器が設置されている場合、火災の際の迅速な避難と初期消火により、設置されていない場合に比べ、被害状況(死者数・焼損床面積・損害額)が概ね半減しており、住宅防火対策を推進するためにも、未設置の方は、至急、住宅用火災警報器の設置をお願いします。

また、住宅火災を防ぎ、命を守るためには、次の7つのポイントがあります。

3つの習慣

- ・寝たばこは、絶対やめる。
- ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ・ガスコンロなどそばを離れる時は、必ず火を消す。

4つの対策

- ・逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ・寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
- ・火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- ・お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。



大切な家族を火災から守るために、住宅用火災警報器を設置しましょう。

備えは万全!

那珂川町消防団通常点検を執行



平成25年度那珂川町消防団(荒井論団長、団員489名)通常点検が10月20日、馬頭運動場で行われました。

午前8時、大金伊一町長の点検者宣言により通常点検を開始しました。馬頭中学校少年消防隊、小川中学校少年消防隊も消防団員とともにハットとした行動で人員並びに服装点検を受けました。

機械器具点検に続いて、ポンプ車操法、小型ポンプ操法が行われ、日頃の訓練の成果が披露されました。操法終了後、団員のみなさんは、大金伊一町長から「日頃の訓練の成果が発揮され、心強く思います。町民の財産と生命を守るため、引き続き、使命感を堅持し、安全安心なまちづくりに協力願います」と訓示を受けました。また、荒井論団長からは「講師は良好でありましたが、本年度の通常点検や今年度の活動を見直し、今後へ向けてより良い消防活動へと邁進していただければと思います」と激励がありました。

途中から降りだした雨のため、予定していた分列行進は中止となりました。なお、今回の点検時に栃木県知事、県消防協会長や同南那須支部長などから表彰された方々は次のとおりです。(敬称略)



模範消防団員知事表彰

第3分団長 石川 康友

栃木県消防協会長表彰

※氏名の下は所属名

功績章

磯 康成(1) 木村 文明(1-2)
田代 則男(14) 吉成 孝夫(1-5)
笹沼 賢一(3) 星 隆昌(4)
笹沼 隆夫(42) 成田 一則(45)
江面 正行(5) 川上 賢二(5-1)
大嶮 秀明(5-2) 田代 高明(5-3)
久保寺美智男(6-2) 荒牧 長雄(7-1)
石井 勲(7-1) 磯部 一美(7-1)

勤続章(30年)

船見 宏光(5-4) 檜山 和彦(6-4)

勤続章(20年)

磯 康成(1) 木村 文明(1-2)
田代 則男(14) 吉成 孝夫(1-5)
笹沼 賢一(3) 星 隆昌(4)
笹沼 隆夫(42) 成田 一則(45)
江面 正行(5) 川上 賢二(5-1)
大嶮 秀明(5-2) 田代 高明(5-3)
久保寺美智男(6-2) 荒牧 長雄(7-1)
石井 勲(7-1) 磯部 一美(7-1)

山崎 純(7-2)

勤続章(15年)

笹沼 道明(1-4) 止部 利佐(1-4)
青木 渉(1-4) 星 敦士(3-1)
大森 健二(3-1) 平山 康隆(3-2)
益子 正一(3-3) 仲野谷智弘(4-3)
小川 雄一(4-4) 小室 武男(4-4)
河西 明(4-5) 鈴木 崇史(4-5)
鈴木 和明(4-5) 荒井 元気(4-5)
小檜山 篤(5-4) 永森 茂治(6-1)
神岡 一史(1-1) 小山田友和(1-2)
後藤 正道(1-3) 荒井 英(1-6)
菊池 祐一(1-6) 大森 聡(1-6)
荒井 彰仁(2-1) 小松 浩二(2-1)
薄井 康浩(2-1) 益子 洋平(2-2)
岡 勇寿(2-2) 菊地 一弘(2-3)
石井 健一(3-2) 大金 真和(3-3)
北條 利幸(3-4) 藤田 誠寿(4-1)

勤続章(10年)

船見宏光団員の配偶者 船見ヒサ子
檜山和彦団員の配偶者 檜山 里子

栃木県消防協会 南那須支部長表彰

優良分団(竿頭級)
第3分団
勤続章(5年)
塩澤 進(1-4) 大金 真也(1-5)

町長表彰

功績表彰(優良分団)
第3分団
第7分団
永年勤続功勞表彰
30年勤続 船見 宏光(5-4)
30年勤続 檜山 和彦(6-4)

団長表彰

優良火気取扱者表彰
久保 亮子(馬頭)
佐藤 千鳥(健武)
益子 英子(大山田下郷)
坂尾みち子(北向田)
渡邊 芳枝(浄法寺)
塩田ひろみ(小川)
山崎 友香(谷田)

永年勤続退職表彰(20年以上)

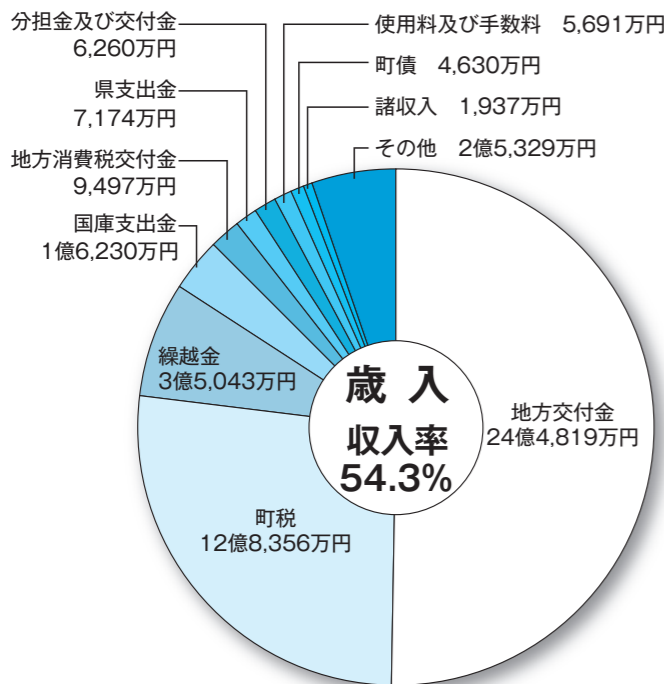
()は勤続年数
大金 晋(26) 大金 勝則(24)
大門 正美(24) 齋藤 久志(24)
桑野 浩明(23) 阿久津 尚(22)
磯野 大(21) 飯山 英明(21)
佐藤 晃一(20)
防火水槽敷地協力者
豊田 紘一(谷田)

町の財政状況を公表します。

(平成25年度上半期分)

一般会計予算 89億2,891万円

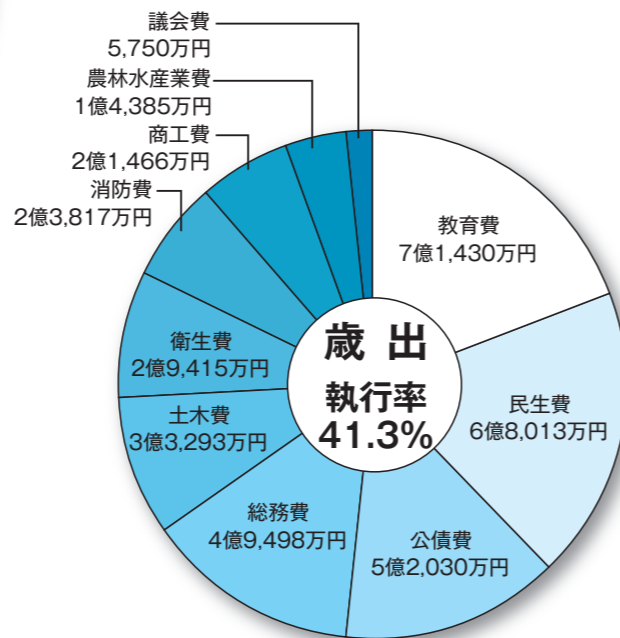
(前年度繰越 5億81万円含む)



歳入総額
48億4,966万円

寄付金	16,283万円
地方譲与税	2,830万円
ゴルフ場利用税交付金	2,773万円
財産収入	1,718万円
自動車取得税交付金	972万円
地方特例交付金	438万円
利子割交付金	133万円
交通安全対策特別交付金	85万円
配当割交付金	97万円

平成25年度上半期予算(平成25年9月30日現在)の執行状況をお知らせいたします。この公表は町民の皆様への財政についてご理解いただき、町づくりにご協力いただくため、皆様が納めた税金や国・県などから交付された補助金、地方交付税などの収入、それに支出の状況をお知らせするものです。



歳出総額
36億9,097万円

特別会計

項目	予算額	収入済額	収入率	支出済額	支出率
① ケーブルテレビ事業特別会計	3億8,000万円	1億8,670万円	49.1%	1億6,380万円	43.1%
② 国民健康保険特別会計	21億9,530万円	11億1,837万円	50.9%	9億6,255万円	43.9%
③ 後期高齢者医療特別会計	1億8,900万円	7,815万円	41.4%	7,027万円	37.2%
④ 介護保険特別会計	15億8,000万円	7億3,745万円	46.7%	6億8,960万円	43.7%
⑤ 下水道事業特別会計	4億2,300万円	3億839万円	72.9%	2億3,194万円	54.8%
⑥ 農業集落排水事業特別会計	7,100万円	5,010万円	70.6%	4,113万円	57.9%
⑦ 簡易水道事業特別会計	1億8,700万円	1億269万円	54.9%	6,828万円	36.5%
計	50億2,530万円	25億8,185万円	51.4%	22億2,757万円	44.3%

那珂川町長選挙結果

任期満了に伴う那珂川町長選挙が、10月22日に告示され、10月27日投票、即日開票され、福島泰夫氏が当選しました。各候補者の得票順の得票数は次のとおりです。

当選	福島 泰夫 氏	5,901票
	大金 伊一 氏	3,194票
	鈴木 和江 氏	2,119票

当日有権者数は、15,551人(男7,753人、女7,798人)

投票者数は、11,293人(男5,563人、女5,730人)、投票率は、72.62%(男71.75%、女73.48%)

※各投票区の投票結果を町ホームページに掲載しています。

<http://www.town.tochigi-nakagawa.lg.jp/>

問い合わせ 那珂川町選挙管理委員会 ☎0287-92-1111



福島町長が初登庁

(11月6日・役場前)

那珂川町 自治功労者表彰式

10月12日、小川総合福祉センターあじさいホールで町の自治・教育・文化・産業の発展に貢献された方を表彰する自治功労者表彰式が開催され、約150人が出席しました。また、今年8月に大阪市で開催された全日本おおかあさんコーラス全国大会で、優秀賞にあたる「ひまわり賞」を受

賞された「コーラス藍」の皆さんの合唱も披露されました。式において、次の方々に感謝状が贈呈されました。

高額寄付者感謝状贈呈

大那地小学校部分林管理委員会(大那地) 馬頭東小学校教育振興のため、立木伐採処分による収益金を寄付されました。財団法人菊池育英会様(さいたま市)

大金前町長が退任

大金伊一前町長の退任式が11月5日、馬頭総合福祉センターで行われました。



教育支援及び教育振興のため、故菊池俊男氏が創設した奨学金給付制度を町が承継することに伴い、その原資として1億6千万円の寄付がありました。町では、この寄付により那珂川町菊池俊男奨学金を創設しました。一般社団法人栃木県LPガス協会様(宇都宮市) 公共の安全と福祉の増進のため、小川小学校及び山村開発センターにガスコンロ12台を寄付されました。

大金氏は平成21年11月6日に2代目の那珂川町長に就任し、1期4年間、那珂川町長を務められました。退任式では、約120人の職員等を前に「皆さんの協力のおかげで、やりたいことは概ね実行できました。任期中には、東日本大震災が発生し、道路や水道など大きな打撃を受け、数多くの家屋も被災し、復旧に取り組んだことが一番印象に残っています。今後は一町民として町政に協力したいと思います。」などと退任のあいさつをしました。

《償却資産を所有する事業主の皆様へ》

固定資産税の対象となる資産には、土地、家屋の他に事業のために用いる償却資産（機械、器具、備品や構築物等、他の地方税が課税されていない事業用資産）があります。償却資産を所有している方（会社や個人で工場や商店、農業などを経営している方）は、毎年、1月1日（賦課期日）現在所有している償却資産について申告しなければなりません（地方税法第383条）。該当される方には12月中旬に償却資産の申告書を送付いたしますので、税務課までご連絡ください。

※平成25年度分の償却資産の申告をしている方は、昨年同様に送付しますので連絡の必要はありません。

償却資産の対象となるもの

- ① **構築物**（屋外広告物、舗装路面（駐車場舗装、構内舗装）、固定資産税・家屋の課税対象とならない工作物など）
- ② **機械及び装置**（包装機、加工機、精米機など）
- ③ **船舶、航空機**
- ④ **車両及び運搬具**（大型特殊自動車など）
- ⑤ **工具、器具、備品等**（事務機器、陳列棚、冷蔵冷凍庫、厨房用品など）

償却資産の対象とならないもの

- ① 無形減価償却資産
 - ② 使用可能期間1年未満の資産
 - ③ 少額償却資産
 - ④ 一括償却資産
 - ⑤ 自動車税及び軽自動車税の対象となるもの
- ※③④の場合であっても、個別の資産ごとの耐用年数により通常の減価償却を行っているものは課税の対象となります。

太陽光発電設備を設置された方

再生可能エネルギー（太陽光）発電設備（蓄電装置、変電・送電設備を含む）で下記に該当するものは、固定資産税（償却資産）に該当します。該当する太陽光発電設備を設置した方には、12月中旬に償却資産の申告書を送付いたしますので税務課までご連絡ください。

■ **該当設備：発電量10kw以上で全量売電のもの**

※「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法」に規定する認定を受け、全量買取の対象となるものは、固定資産税の特例が受けられます。

※発電量10kw未満で、自家使用後の余剰分が買取りの対象となる場合は該当外です。

◆ **問い合わせ：税務課資産税係 ☎0287-92-1120**

《家屋の新築、増築及び取り壊しについて》

平成25年中に家屋を新築（増築）した場合、平成26年度より固定資産税が課税となります。新築された家屋の適正な評価額を求めるために家屋調査が必要となりますので、お手数でも税務課までご連絡ください。

また、家屋を取り壊し（一部解体を含む）した場合には、家屋滅失届の提出をお願いいたします。

◆ **問い合わせ：税務課資産税係 ☎0287-92-1120**

平成25年分 青色（記帳制度適用者）決算説明会

氏家税務署では、青色申告決算書（収支内訳書）の作成方法や作成に当たっての注意点などについて、下記のとおり説明会を開催します。対象地区以外の会場でも出席できます。

説明会で使用する資料は、当日、会場で配付します。

【青色決算説明会】

開催日	開催時間	対象者	会場	対象地区
12月3日 (火)	午前10時～12時	農業所得関係	さくら市氏家公民館（ホール） さくら市櫻野1322-8	さくら市 高根沢町
	午後2時～4時	営業・不動産所得関係		
12月5日 (木)	午前10時～12時	農業所得関係	矢板市文化会館小ホール 矢板市矢板103-1	矢板市 塩谷町
	午後2時～4時	営業・不動産所得関係		
12月6日 (金)	午前10時～12時	農業所得関係	那珂川町小川総合福祉 センター（あじさいホール） 那珂川町小川1065	那須烏山市 那珂川町
	午後2時～4時	営業・不動産所得関係		

【記帳制度適用者決算説明会】

開催日	開催時間	対象者	会場	対象地区
12月12日 (木)	午前10時～12時	農業所得関係	さくら市氏家公民館（2階研修室） さくら市櫻野1322-8	全市町
	午後2時～4時	営業・不動産所得関係		

【問い合わせ】氏家税務署（個人課税部門） ☎028-682-3311
自動音声案内の「2」番を選択し、決算等説明会に関するご相談である旨をお伝えください。

災害を受けた方へ

【平成25年9月4日に発生した竜巻等により被害を受けた方】

【台風18号により被害を受けた方】の申告・納付等の期限の延長等について

今般の災害により、国税についての申告、申請、納付などを期限までにできない方は、管轄の税務署長に対し申告・納付等の期限についての延長を申請することができます。

詳しくは氏家税務署へお問い合わせください。

問い合わせ：
氏家税務署 ☎028-682-3311
（自動音声でご案内します。）

個人町民税は特別徴収で納めましょう

～10月・11月は個人町民税特別徴収重点取組期間です～

※個人町民税は、事業主が特別徴収（給与天引き）で納める義務があります。

【事業主のメリット】個人住民税の税額計算は町が行います。事業主が計算する必要はありません。

【従業員のメリット】金融機関に出向いて納税する手間が省けます。また、特別徴収は納期が年12回なので、年4回の普通徴収に比べて1回あたりの納税額が少なくて済みます。

※現在、特別徴収を行っていない事業者に、個人町民税の特別徴収を来年度から実施していただくよう、10月と11月を重点取組期間に定めて全県下一斉に指導をしています。

問い合わせ 税務課住民税係 ☎0287-92-1120



デカバン・はずかしい?



風を感じて!



まり入れ



どんでん行こう

ひばり幼稚園

9月28日大内保育園、わかあゆ保育園、10月12日ひばり幼稚園、小川幼稚園で運動会が開催されました。さわやかな秋晴れのもと、園児達の一生懸命がんばる姿が見られました。園庭には地域の方々や保護者の皆さんが応援にかけつけ、子ども達のかわいらしい姿に声援を送っていました。

幼稚園・保育園で運動会

わかあゆ保育園



いっとうしようたいそう



くだものいつとるの? 今でしょ!



わかあゆオリンピック!!



パーマン・パーマン・パーマン



ドキドキレース



かけっこ



温泉どらぶく



よさこいソーラン

小川幼稚園



紅白まり入れ



げんきにゴー!



力を合わせて



「なかちゃん」も応援に

大内保育園

「東山道駅路でつなぐ下野と那須」参加案内

地域と共にある栃木の博物館創造活動事業（平成25年度文化庁「地域と協働した美術館・歴史博物館創造活動支援事業」）として、官民協働による地域文化フェアを行います。これを機会に、とちぎの古代文化にぜひ触れてみてください。



●まほろばテント村

- ・日時 11月24日(日) 10:00~15:30
- ・場所 小川総合福祉センターあじさいホール 正面広場 (まほろばの湯隣設)
- ・駐車場 小川総合福祉センター南側駐車場
- ・内容 地元の高中生や地域団体による食品販売・古代文化体験学習・各種催し物

●特別記念講演会「韓国新羅の石造物～那須国造の故郷をめぐって～」

- ・日時 11月24日(日) 12:30～
- ・場所 小川総合福祉センターあじさいホール (まほろばの湯隣設)
- ・講師 朴洪國 (韓国 威徳大学校博物館長)

「ペット霊園那須烏山」

緑に囲まれた墓地公園・広々とした安らぎの園

- ☆火葬(最新ペット専用火葬炉)完備 ◎年中無休
- ☆合同墓地・個別墓地・納骨堂完備 ◎予約制
- ※小動物から超大型犬(40kg以上)
- 〒321-0526 那須烏山市田野倉660-1
- フリーダイヤル **0120-82-3391**
- (代表取締役 塩野日省三)
- http://www.petreien-nasukarasuyama.com/
- 有料広告スペース(申し込み☎0287-92-1114)

●東山道ウォーク

- ・日時 11月23日(土・祝日) 8:30
- ・コース 那須烏山市役所南那須庁舎集合
長者ヶ平官衙遺跡～那須官衙遺跡
～那須国造碑・上下侍塚古墳
- ・内容 各史跡間をバスで移動し、学芸員の解説を聞きながら現地を散策します。史跡見学後は県立博物館で開催される講演会に参加します。なお、昼食はご持参ください。参加申込み、詳しい内容については、下記の問い合わせ先までお願いします。
- ・参加定員 60名
- ・参加費 無料



那須官衙跡出土の瓦 (奈良時代)

●スタンプラリー

- ・期間 11月2日(土)～12月1日(日)
- ・場所 ④下野国国庁跡資料館、⑩財団法人とちぎ未来づくり財団埋蔵文化財センター、③しもつけ風土記の丘資料館、⑨下野薬師寺歴史館、⑤栃木県立博物館、⑥とびやま歴史体験館、⑧なす風土記の丘資料館、⑪なす風土記の丘湯津上資料館
- ※5館以上見学で記念品贈呈

問い合わせ なす風土記の丘湯津上資料館 ☎0287-98-3322



公開 町民カラオケ大会 ～参加者募集中～

- 開催日時 平成26年1月26日(日) 午後2時から
- 会場 馬頭総合福祉センター
- 問い合わせ ケーブルテレビ放送センター ☎0287(92)1121





那珂川町長杯 少年少女レスリング大会

9月21日から22日の2日間、町総合体育館で第3回那珂川町長杯少年少女レスリング大会が行われました。これは那珂川町レスリング協会が主催し、レスリング競技を通じ、心と体を鍛え、広く青少年の健全育成を図るとともに、将来、世界で活躍できるアスリートを輩出することを目的に実施されたものです。大会には、関東地区各地から20クラブチーム、178名が出場しました。

那珂川町からは、滝田道場の選手9名が参加しました。中学生の部「+60kg級」で優勝した滝田大輝さんは「2020年のオリンピックに出場できるような頑張りたいです」と話していました。



農産物安全・安心 キャンペーン

直売所連絡協議会主催、農産物の安全・安心キャンペーン開会式が10月6日、久那瀬農産物直売所で行われました。同協議会阿久津武之会長は「農産物の安全性については、県のモニタリング検査をクリアしたのみを提供し、消費者の不信感を払しょくすべくPR活動を積極的に展開します」などと安全安心宣言をしました。当日は、地元野菜と八溝しじまを使ったイノシシ汁500食分が用意され、町内外から訪れた買い物客等に大変好評でした。

各直売所では、12月10日までスタンプリーを実施中で、抽選で新米や直売所で利用できる商品券が当たります。ぜひご参加ください。



シルバー人材センター会員が ゴミ拾いなどを実施

那珂川町シルバー人材センターは、県内シルバー人材センターが普及啓発強化月間と定めた、毎年10月の第三土曜日に効果的な普及啓発活動を行っています。今年度も地域に根差したシルバー事業としての周知、就業の拡大、新規会員の募集を目的として、10月19日、馬頭地区を3コースに分けて約1時間30分間、道路脇に落ちているペットボトルや空き缶を拾いながら、PR活動を行いました。岡忠一理事長をはじめ、会員65名が参加して心地よい汗をかき、町がきれいになった達成感を味わうことができました。

第8回南那須地区音楽祭

那珂川町総合体育館において、10月1日、第8回南那須地区音楽祭が開催され、南那須地区内の小中学校の児童・生徒たちが、日頃の練習の成果を披露しました。

当町から出場した各校の成績は次のとおりです。また、入選（優秀賞）した学校は、10月21日・22日・28日に宇都宮市で開催された県音楽祭に出場しました。

入選（優秀賞）

馬頭西小学校（合奏）

「エル・クンバンチェロ」

小川小学校（合唱）

「小さな勇気」

馬頭中学校（合唱）

「君とみた海」



「那珂川町福祉まつり」 にぎわう

「みんなが主役！広めよう福祉のまちづくりと支え合いの輪」をテーマに第8回那珂川町福祉まつりが10月12日に小川総合福祉センターで行われました。

今年、地域ボランティアや福祉団体など33団体が参加し、福祉の絵手紙展や福祉用具の展示、介護や健康等の相談コーナーが開設されたほか、各種様々な模擬店が出店しました。イベント中には「なかちゃん」も登場し、子どもたちに大人気でした。

また、あじさいホールでは、「みんなであつくり安心の街」をスローガンに地域安全運動町民大会が開かれまし



第8回小砂焼野焼祭

第8回小砂焼野焼祭が10月13日に藤田製陶所で行われました。

野焼は、素焼きにした土器を地面に並べ、その上に直接、薪をくべて焼いていくものです。古来伝統の「まいきり式」により火入れ式を行い、壺や器など様々な土器が焼かれました。焼きあがるまでの間、馬頭西小学校合奏団による合奏や小川リコーダー愛好会によるリコーダーアンサンブルなど様々なアトラクションが披露されました。

今回は、「野焼踊りコンテスト」が初めて開催され、第3位にOHIOゴスペルクワイヤーの皆さん、ベストパフォーマンス賞に横山洋子さんが選ばれました。（20ページ参照）

た。県警察本部の江田清警視を講師にお迎えし、子どもと女性の犯罪被害防止について講演が開催され、その後、馬頭中学校吹奏楽部による演奏会が行われました。



英語スピーチコンテスト 塩谷南那須地区大会

第23回栃木県中学校英語スピーチコンテスト塩谷南那須地区大会が、10月24日に小川総合福祉センターあじさいホールで開催され、管内の14中学校からそれぞれ学年代表など48名が出場し、熱弁を奮いました。

2年生の部では、「私たちは感情を伝えるたくさんの方法と機会をもっています。それらの機会を逃してはいけません。」と語ったフライロン カレンメイさん（馬頭中）が最優秀賞に選ばれ、県大会へ出場することとなりました。

また、3年生の部では、遠藤万智さん（馬頭中）が優秀賞に選ばれました。



1に予防、2に健診、しっかり治療で糖尿病阻止

～11月は栃木県糖尿病予防・重症化予防強化月間です～

痛みなどの自覚症状がほとんどない糖尿病は、放置していると知らないうちに症状が進行し合併症を引き起こすことがあります。

糖尿病は血液検査の「空腹時血糖」や「ヘモグロビンA1c」等で判定されます。1年に1回は健診を受診しましょう。

町では下記のとおり、糖尿病教室を開催します。糖尿病で治療中の方、健診で血糖値が高めの方など、ぜひご参加ください。



日 程	内 容
11月15日(金)	講話「糖尿病の理解と合併症」※わかりやすいお話です。
11月22日(金)	講話・実技「続けられる運動実践」※自信のない方でもできます。
11月29日(金)	講話「むずかしくない糖尿病の食事療法」※食べ過ぎないコツと一緒に学びましょう。
12月6日(金)	講話・実習「合併症にならないポイントと調理実習」
12月13日(金)	「寒い冬を暖かく：自分の身体をいたわる方法」

※参加を希望する方は、11月14日(木)までに健康管理センターまでお申し込みください。
(☎0287-92-1188)

保健師のいきいき通信
認知症の方への接し方

今回は、認知症の方への接し方、周囲の方の対応についてお話しします。

認知症の方は、感情やその人らしさはいつまでも豊かに残っています。訴えや行動には原因があると考え、受け止めること、見守ることを心がけたいものです。

● **本人の生い立ちや価値観、性格をよく理解して**
一人の人間として尊重し、本人の生い立ちやライフスタイル、性格、趣味などこれまでの人格、価値観を理解し接しましょう。

● **本人に合った「接し方」や「ケアの方法」で**
希望や好み、不安や焦燥感などそれぞれ異なりますので、その人らしく過ごせるようにどんなサポートが必要か個別に対応しましょう。

● **理解して接してくれる人を頼りにします**
さまざまな感情、楽しい、嬉しい、悲しみ、怒りなどを受け止め寄り添いましょう。

高齢者は周りの大切な人を失ったり、健康や仕事などの喪失感を感じているかもしれませぬ。それらの感情をも理解し、安心感と信頼関係を築きましょう。

● **よい感情を残すように心がけましょう**
事実関係を忘れても感情は長く心の中に残っています。やさしく思いやりのある接し方を心がけ穏やかな感情を引き出しましょう。

● **いつも笑顔で接しましょう**
相手の表情から喜怒哀楽の感情は読み取れるので、コミュニケーションがとれない場合でも笑顔で接しましょう。

● **怒鳴らず、やさしく接しましょう**
高圧的な言葉や態度は控えましょう。

● **本人のペースに合わせてあげましょう**
認知機能が低下するため、ものを考えるスピードが落ち、一度に処理できる情報量が減るので、その人のペースに合わせて支援しましょう。

がんばりすぎない介護の心得
介護する人が何でも背負い込んでしまうと心身ともにゆとりが持てなくなります。

① いつも笑顔で接して安心感を与えよう
② 本人に気付いてもらいために、先に話してみよう
③ 困ったときに助けてくれる人を見つめる
④ 気楽に何でも話せる仲間を見つめる
⑤ 一日に一回は外へ出て息抜きをする
⑥ 介護の失敗をしても自分を責めない
⑦ もし怒鳴ってしまった場合は、他人に話して気楽になる
⑧ 家族が認知症であることを隠さない
⑨ 認知症について勉強して心の余裕をもつ
⑩ 楽しみを見つめる
がんばり過ぎないよう福祉サービスを利用したり、愚痴を言える仲間を見つけたら、リフレッシュを心がけ息抜きしましょう。

次回は「口腔の健康・ケア」についてご紹介します。

地域包括支援センター
☎0287(96)2161

子育て支援センター わがあゆ ☎0287-96-5223

☆親子ピクス教室☆

11月20日(水) 10:30~11:30

講師 玉木 尚子さん

リズムに合わせて親子で楽しく身体を動かしましょう。

☆冬の健康講座☆

11月27日(水) 10:30~11:00

講師 保健師(健康管理センター)

冬はインフルエンザや風邪等が流行る季節です。

冬の病気からお子さんを守るための予防策や乾燥から守るスキンケアなどを保健師さんから学び、寒い冬を健康に過ごしましょう。

センターは、0歳から就学前のお子さんご家族の方が一緒に遊べる場所です。親子のふれあい、交流の場、育児相談の場として気軽にご利用ください。

利用時間 月曜日~金曜日
9:00~17:00



☆子育て相談と工作あそび☆

12月4日(水) 10:30~11:30

講師 大喜正昭先生

申し込み 11月29日(金)まで

お子さんを遊ばせながら大喜先生とお話しませんか? 気になる事がありましたら気軽にご相談ください。和やかな雰囲気の中でのおしゃべり会です。お気軽にいらしてください。

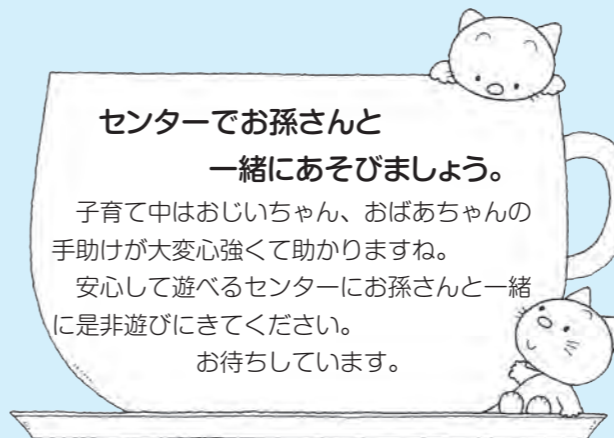
工作遊びは簡単な動く車を作ります。

☆クリスマス飾りを作ろう☆

12月11日(水) 10:30~11:30

申し込み 12月6日(金)まで

アンパンマンリースを作ります。



健康管理センターからのお知らせ

○きらきらベビークラス

(0歳~歩き出すまでの赤ちゃん和妈妈が対象です)

12月の内容はベビーピクス。赤ちゃん和妈妈のスキンシップを基本に、マッサージとエクササイズプログラムです。ママとの絆を深め赤ちゃんの発達を促す効果があります。

日時: 12月3日(火)

午前10時~11時30分

場所: 健康管理センター

内容: ベビーピクス

講師: 玉木尚子インストラクター

料金: 100円

※動きやすい服装でお越しください。

☆マタニティクラス ~ハローベビー!~☆

12月の内容はマタニティヨガ。体を柔らかくし、心のリラクセスをはかり、安産に導く効果があります。マタニティヨガで心も体も安定させましょう。

日時: 12月11日(水)

午前10時~11時30分

場所: 健康管理センター

内容: マタニティヨガ

持ち物: 母子手帳、バスタオル

※動きやすい服装でお越しください

■問い合わせ・参加の申し込み 健康管理センター ☎0287-92-1188



図書館コーナー

ホームページ <http://www.town.tochigi-nakagawa.lg.jp/40library/index.html>

小川図書館

JVCのおはなし会

- ・11月16日(土) 午後2時～
 - ・場所 小川図書館 絵本コーナー
- ジュニアボランティアクラブの方たちが、たのしい紙しばいや絵本を読んでもくれます。おはなしの後は、折り紙をしてあそびましょう。

小川おはなし会

- ・12月7日(土) 午前10時30分～
 - ・場所 小川図書館 絵本コーナー
- おはなしじょうずなボランティアさんが昔ばなしの絵本や紙しばいを読んでもくれます。おはなしの後は、クリスマスの飾りを作ります。

馬頭図書館

たのしい絵本と紙しばいの会

- ・11月21日(木) 午前10時30分～
 - ・12月5日(木) 午前10時30分～
 - ・場所 馬頭図書館 視聴覚室
- 小さいお子さまのためのおはなし会です。親子で一緒に過ごしてください。

高校生ボランティアのおはなし会

- ・11月17日(日) 午後2時～
 - ・場所 馬頭図書館 児童室
- 馬高ボランティア部の方たちが、たのしい紙しばいや絵本を読んでもくれます。おはなしの後は、クリスマスの飾りを作ります。

本をみて作る切り絵・おりがみ

- ・11月24日(日) 午前10時～
 - ・場所 馬頭図書館 視聴覚室
 - ・募集人数 10名(先着順)
 - ・参加費 無料
- 大人の方を対象にした工作教室です。サンタとトナカイの切り紙と、クリスマスツリーの折り紙をします。



馬頭図書館 11月16日～12月15日のお休み

開館時間	日	月	火	水	木	金	土
平日 午前9時30分～午後6時	17	18	19	20	21	22	23
土日 午前9時～午後5時	24	25	26	27	28	29	30
☎0287-92-5015	12/1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15						

小川図書館 11月16日～12月15日のお休み

開館時間	日	月	火	水	木	金	土
平日 午前9時30分～午後6時	17	18	19	20	21	22	23
土日 午前9時～午後5時	24	25	26	27	28	29	30
☎0287-96-2335	12/1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15						

俳句

コンバイン稲刈の音なほ軽し
仕舞湯にとつぷりつかりちろる聞く
組み体操伸ばした腕に秋あかね
手を拍てば扇状に発つ稲雀
洗はれて素月台風一過かな
荒れあれて街中あき地ちろる棲む

松野 俊蓉
矢又 幸子
矢又 星
小川 小川 祐子
吉田 国安
小川 金井 和子
小川 吾妻 洋子

短歌

念入りに顔を洗つてゐる猫よ今日はどちらへお出かけするの
亡き夫のおもかげ偲ぶ三回忌おーい元氣かと誰かの声が
大根の種を蒔く友かりん酒を醸す友あり秋の深みに
草を刈る作業衣に雑草の種あまた運を委ねる小さき命
読む速度遅くになりて返却日守れぬことを図書司書は問わず
取り入れの一日が暮れて湯に浸り疲れし顔に張りとり戻したり

谷田 甫子
小川 吾妻 洋子
小川 佐藤 孝子
和見 藤田 和夫
馬頭 五月女トミノ
盛泉 岡 イチエ

川柳

今でしようわかかっていても後にする
初孫不慣れになった手に抱っこ
初心者娘の運転に汗をかき
ストレスと金は溜めないことにする
ごめんねが言えないままのわだかまり
一言を大事にしたいおもてなし

馬頭 河原 美之
大山田下郷 佐藤 有紀
小砂 笹沼 季子
谷田 岡崎 甫子
小川 大崎 克明
小川 照雄

広報文芸

一般書

『日本全国この御朱印が凄い！』
「地球の歩き方」編集室／著
寺院では納経や参拝の証として、どこでもその場で書いて頂けるのが御朱印です。本書では、日本全国から選りすぐった、凄い御朱印を紹介します。

『おいしいほしがき』
宇部 京子／文
古くからある保存食干し柿。そのままでは食べられない渋柿を甘くて美味しい食べ物に変える方法とは。写真でわかりやすく学べます。

児童書

- ◇ 『こっぴんぼりの風太郎』 百田 尚樹／著
- ◇ 『たから荒野』 桐野 夏生／著
- ◇ 『金色機械』 恒川 光太郎／著
- ◇ 『ゼツメツ少年』 重松 清／著
- ◇ 『去年の冬、きみと別れ』 中村 文則／著
- ◇ 『ユニコーン』 原田 マハ／著
- ◇ 『あさきゆめみし』 シェームス三木／著
- ◇ 『ジ、エクストリーム、スキヤキ』 前田 司郎／著
- ◇ 『猫弁と少女探偵』 大山 淳子／著
- ◇ 『朝持っていきたくて！ テキトー弁』 しろこし やすこ／監修
- ◇ 『仏像の顔』 清水 眞澄／著
- ◇ 『超絶難問理論パスル』 小野田 博一／著
- ◇ 『だれもが成功！ はじめてのマカロン』 熊谷 裕子／著
- ◇ 『ごっこめち』 本庄 豊／著
- ◇ 『いたた』 福田 隆浩／著
- ◇ 『ほね・ホネ・がごと』 中川 ひろたか／著
- ◇ 『へんなどくがえん』 筒井 敬介／著
- ◇ 『しろぼうがっこうだごうごうご』 かこ さとし／著
- ◇ 『どんぶりカプセル』 市川 宣子／著
- ◇ 『ゼロくんのち』 シャンニ ロタリー／著
- ◇ 『ちよつちよ』 江國 香織／著
- ◇ 『てつごうはね』 ミロコ マチコ／著
- ◇ 『がむしゃら落語』 赤羽 じゅんこ／著
- ◇ 『かじきなタネやさん』 みやこし たつや／著
- ◇ 『水の生きもの』 武田 正倫／監修

紙面の都合上、新着資料の紹介は、一部のみとなっております。
図書館ホームページから、新着図書検索ができます。
http://www.e-toshok.com/nakagawa/pc/pcc00301.aspx

那珂川町ケーブルテレビ
番組タイムスケジュール

時間	番組名
5:30	NewsなかがわTOWN
6:00	文字放送
6:30	
7:00	NewsなかがわTOWN
7:30	文字放送
8:00	アグリネット
8:30	
9:00	NewsなかがわTOWN
9:30	文字放送
10:00	栃木県提供番組
10:30	
11:00	NewsなかがわTOWN
11:30	文字放送
12:00	
12:30	NewsなかがわTOWN
13:00	企画番組・文字放送
13:30	
14:00	文字放送
14:30	
15:00	NewsなかがわTOWN
15:30	文字放送
16:00	
16:30	
17:00	
17:30	赤ちゃんがいっぱい
18:00	歴史的建造物を科学する
18:30	企画番組・文字放送
19:00	
19:30	NewsなかがわTOWN
20:00	栃木県提供番組
20:30	
21:00	薬草日記
21:30	NewsなかがわTOWN
22:00	企画番組・文字放送
22:30	
23:00	NewsなかがわTOWN
23:30	文字放送
0:00	
0:30	
1:00	NewsなかがわTOWN
朝まで	文字放送

【お知らせ】
都合により予告なく番組を変更することがあります。電子番組表（リモコンの「番組表」ボタン）での確認をお願いします。
問い合わせ：☎0120-227-445

★ケーブルテレビ企画番組

日付	番組名
11/4-11/1	特選サイエンスチャンネル
11/11-11/17	烈公と小砂焼 ～郷土資料館企画～
11/18-11/24	臨時議会 リクエストアワー
11/25-12/1	邦楽民謡舞踊祭 ～那珂川町文化祭～
12/2-12/8	ハロー!! 元気っこ

町営住宅入居者募集

区分	住宅名	戸数	間取り	入居時家賃(円)
町営	松ヶ丘住宅	3戸	3K	10,500～13,500
町営	古館住宅	1戸	3K	12,700～18,900
町営	大宝地住宅	1戸	3DK	22,800～33,900
町有	サン・コーポラス驛	2戸	3DK	30,000
町有	ゆりがねハイツ	2戸	3DK	47,000/50,000

※町営住宅の家賃は所得に応じて、決定します。
募集期間 11月13日（水）～11月29日（金）
その他 申込方法、入居資格等の詳細は、お問い合わせください。
問い合わせ 建設課管理係 ☎0287-92-1118

普通救命講習会
開催のお知らせ

期日 12月7日（土）
時間 午前9時30分～12時30分
場所 那須烏山市保健福祉センター（那須烏山市田野倉85-1）
定員 30名（中学生以上）
参加費 無料
申込期限 11月20日（水）※定員になり次第締め切り
申し込み・問い合わせ 烏山消防署 ☎0287-82-2009
那須烏山市中央1-16-9

県立なす風土記の丘資料館
展示会および関連イベント
のご案内

●第21回秋季特別展「われ、西より来たりて那須の地を治める!—地方から古墳文化のはじまりを探る—」
3世紀から4世紀、古墳時代の那須の動きを、周辺地域の資料との比較や、初期ヤマト政権との関わりなどから探っていきます。
会期 11月24日（日）まで
開催場所 第一会場：大田原市なす風土記の丘湯津上資料館
第二会場：県立なす風土記の丘資料館
●冬季企画展「干支の考古学—一年を考古学する—」
私たちの生活にとっても身近な「干支」の由来を分かりやすく紹介するとともに、平成26年の干支である「ウマ」を取り上げ、ウマと人との係わり合いを紹介します。
会期 平成25年12月7日（土）から平成26年1月19日（日）まで
開催場所 なす風土記の丘資料館
●古代文字講座
日時 12月8日（日）午前9時～12時
定員 30名 参加費 無料
内容 「ウマ」の文字に関する講話を聞き、消しゴムハンコをつくりまします。
●正月縁起物づくり
日時 12月15日（日）午前9時30分～12時
定員 40名 参加費 無料
開催場所 なす風土記の丘資料館
内容 ミニ門松（約30cm）1組を作ります。
観覧料金 一般100円
学生50円、中学生以下は無料
休館日 月曜日（祝日開館）、祝日の翌日
※11・12月中の毎週土・日曜日（イベント開催日は除く）は勾玉づくり体験が無料でできます。
申し込み・問い合わせ 県立なす風土記の丘資料館 ☎0287-96-3366 FAX0287-96-3340

とちぎ難病相談支援センター
医療相談のお知らせ

日時 ①12月8日（日）午前9時30分～午後0時30分
②12月14日（土）午後1時～4時
会場 とちぎリハビリテーションセンター 1F 相談室
対象疾患
①視覚系疾患（網膜色素変性症、難治性視神経症、加齢黄斑変性）
②皮膚・結合組織系疾患（強皮症、好酸球性筋膜炎、硬化性委縮性苔癬、混合性結合組織病、神経線維腫症Ⅰ型（レックリングハウゼン病）、神経線維腫症Ⅱ型、結節性硬化症（プリングル病）、表皮水疱症、膿疱性乾癬、天疱瘡、重症多形滲出性紅斑（急性期）、色素性乾皮症、先天性魚鱗癬様紅皮症）
担当医師
①自治医科大学附属病院 眼科 牧野 伸二医師
②自治医科大学附属病院 皮膚科 小宮根 真弓医師
申し込み・問い合わせ とちぎ難病相談支援センター ☎028-623-6113

定期外HIV検査実施
のお知らせ

日時 11月26日（火）12月3日（火）
※受付時間 午前9時～午後4時
場所 栃木県県北健康福祉センター（県北保健所）
検査内容 HIV即日検査（匿名・無料で検査実施）
対象者 感染の機会から12週以上経過した人（予約不要）
検査結果 採血後1時間程度で本人面接の上、直接知らせる場合により、詳しい検査が必要になることもあります。
問い合わせ 県北健康福祉センター 地域保健部 健康対策課 感染症予防担当 ☎0287-22-2679

町体育施設
夜間調整会議のお知らせ

対象施設及び日程 ※午後7時～

施設名	会議日程	会場
馬頭運動場・小川運動場	12月4日（水）	小川総合福祉センター多目的集会室
総合体育館	12月11日（水）	総合体育館会議室
小川体育館	12月18日（水）	小川総合福祉センター多目的集会室

対象者 平成26年度に上記施設の定期的な利用を予定している団体・個人
申込期限 11月22日（金）までに、夜間利用参加申込書を町生涯学習課に提出してください。
問い合わせ 生涯学習課 ☎0287-96-2116

平成25年度なかがわ町民大学
「地域を守る目と知識」

～みんなで地域の安全安心を
考えませんか～
講師 梅本 正行 氏（NPO法人 日本防犯学校学長／犯罪・防犯アナリスト）
日時 12月1日（日）午後1時30分
会場 小川総合福祉センター あじさいホール
入場無料 ※入場整理券が必要。
整理券配布場所 馬頭図書館・役場小川庁舎生涯学習課
※満6か月～小学校低学年のお子さんは一時的保育をご利用ください。
一時保育申込締切 11月22日（金）
問い合わせ・一時保育申込先 生涯学習課 ☎0287-96-2116

黒羽矯正展

日時 11月23日（土・祝日）
場所 黒羽刑務所（大田原市寒井）
内容 刑務所内見学、刑務所作業製品の展示・販売等
問い合わせ 黒羽刑務所 ☎0287-54-1198

平成26年度
那珂川町奨学生募集

募集定員 高等学校奨学生……5名程度
短大（専門学校）奨学生……2名程度
大学生奨学生……2名程度
※ただし、応募状況により変更あり
貸与額 高等学校 ……月額13,000円
短大（専門学校）生 ……月額30,000円
大学生 ……月額30,000円
奨学金の返還 貸与終了後、年賦、月賦等で返還（奨学金は無利息）
申込期限 12月20日（金）
申し込み・問い合わせ 学校教育課 ☎0287-96-2114

平成26年度
那珂川町菊池俊男奨学金
奨学生募集

募集定員 高等学校奨学生……7名
大学奨学生……3名
支給額 高等学校 ……月額10,000円
大学生 ……月額25,000円
※奨学金の返還は不要です
申込期限 12月20日（金）
申し込み・問い合わせ 学校教育課 ☎0287-96-2114

塩谷・南那須地区公立中学校
県採用・市町採用
非常勤講師の募集について

募集の条件等
・健康でやる気のある方
・教員免許状所有の方
・塩谷・南那須地区内へ通勤可能な方
申込方法 塩谷南那須教育事務所のホームページにある履歴書又は市販の履歴書に必要事項を記入の上、下記の申込先へ送付。
募集期間 11月1日（金）～12月27日（金）
採用について 書類選考・面接の上、3月上旬頃までに連絡。
申し込み・問い合わせ 〒329-2163 矢板市鹿島町20-22 塩谷南那須教育事務所 ☎0287-43-0176 Fax0287-43-0535

介護予防ボランティア
「ほっとなかがわ」
スタッフ募集

町で開催している「介護予防教室」等の参加者への介助・誘導・声掛けなどをしてくれるボランティアスタッフを募集します。

日時・内容
第1回 11月22日(金)「ボランティアの心得、高齢者への対応」
第2回 12月13日(金)「介護予防運動の目的と実践」
※いずれも午前9時～11時30分
場所 すこやか共生館
申込期限 11月20日(水)
申し込み・問い合わせ
町地域包括支援センター
☎0287-96-2161

新規就農相談会
inとちぎ2013

次のような内容で、新規就農希望者の個別相談等を行います。
○新規就農希望者の個別相談
○農業研修受講相談
○農業法人等への就農相談
○青年就農給付金事業の説明・相談
日時 12月1日(日)
午前10時～午後3時
場所 とちぎアグリプラザ
(宇都宮市一の沢2-2-13)
問い合わせ 栃木県農業振興公社
☎028-648-9511



不法投棄現場周辺へかかる水質分析結果について

(平成25年度第2回年間変動調査分)

小口字北沢地区不法投棄現場周辺の水質分析結果をお知らせします。

調査項目 健康項目、生活環境項目、その他
採水日 平成25年8月19日
採水場所 1. 周辺環境水
(1) 投棄地直下河川
(2) 農業用水
2. 投棄現場浸出水
(1) 投棄地下流側観測井
(2) 投棄地内観測井
調査結果 すべての観測地で環境基準以下
→周辺への汚染拡大の兆候は見られない。



問い合わせ 馬頭処分場整備室那珂川分室 ☎0287-92-1411
環境総合推進室 ☎0287-92-1110

ホンモロコ養殖事業
募集のお知らせ

平成26年度ホンモロコの養殖を始めたいと思っている方に事業費の一部を補助します。
対象者 町内に住所を有する3名以上の生産組織
補助金額 事業費の1/2以内(30万円限度)
申込締切 11月22日(金)
問い合わせ 農林振興課
☎0287-92-1113



農業用廃プラスチック類は
適正に処理しましょう。

農業によって生じた廃プラスチック類(ビニール、ポリ等)及び不要になった農薬や有効期限の切れた農薬、農薬空容器は、「産業廃棄物」です。「産業廃棄物」の野焼きや不法投棄は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で禁止されており、厳しく罰せられます。

廃プラスチック類は、JAなす南使用済農業生産資材適正処理推進協議会が有料で回収しています。決められた分別に従い、適正処理を実施して下さい。

回収日時及び回収場所
○1回目 12月14日(土)
午前9時～午後2時
小川農業本倉庫前
○2回目 1月19日(日)
午前9時～午後2時
旧大内コンニャク荒粉加工所
※事前の申し込みが必要です。
申し込み・問い合わせ
JAなす南 営農企画課
☎0287-96-6170

那珂川町の文化財シリーズ
実業教育のさきがけ—大山田陶器学校—

明治政府は、明治5年(1872)に日本に近代の学校制度を發布しました。これを受けて全国各地に小学校(3年課程)が開校し、明治8年に小砂小学校が開校、明治21年には4年課程の小砂尋常小学校となりました。

さらに、明治23年(1890)に大山田尋常小学校西校と改称し、高等小学校が大山田に開校されることとなりました。しかし、小砂の児童で高等科の希望者は大山田へ通学しなければならず、大山田までは花館峠も越えなければなりません。このため小砂の父兄達は会議を重ね、自分たちの力で高等小学校を新設することを決めました。そして明治24年に私立高等小学校を西小学校内に併設開校しました。明治26年には、政府の殖産興業政策のもとで、労働者の質を高め、義務教育の補習と実務上の基礎知識や技能を授ける職業教育の機能を併せ持つものとして「実業補習

学校規程」が制定されました。そして明治29年私立高等小学校を大山田工業補習学校(修業3ヶ年)と改め、実業技術教育を行うことになりました。このように工業補習学校が開校され、栃木県における実業教育のさきがけとして先進的役割をはたしました。発足後、数年を経ると基礎が出来たものの、生徒数の増加に併せて教員の増加、給与の増額など村費で賄いきれなくなり、明治32年から5年間にわたり国・県の補助を受け、廃校の危機を免れました。

明治42年5月7日には大山田工業補習学校を「村立大山田陶器学校」と改称して5月16日に開校しました。乙種程度の実業学校と認められ、模型、轆轤、陶画の三科で始まりました。翌年には小学校校舎(西校校倉舎)が新築されたので、小学校は新校舎に仮移転し、明治43年5月28日をもって、15年ぶりに正式に分離されました。以後、小砂の

地(旧馬頭農協小砂支所)で陶工の育成を担う陶器学校として地域の期待と希望は大きいものでした。大正を迎えるころには、教育内容も充実し、ますます専門性を発揮し、先進地である他県から教員を迎え、実業学校の体制も整えられました。しかし、期待された陶器学校も村費の膨張と業界不振、設立の目的に反し、卒業生が他府県に走り農業に転業する者が多くなりました。加えて入学者も減少傾向となり、大正15年(1926)にその姿を消すことになりました。



大山田陶器学校(旧馬頭農協小砂支所)

馬頭郷土資料館
館長 藤田博雄

うぶごえ

(氏名)	平野 聡大	岡田 実祈	菊池 ゆみな	河西 省吾	北條 愛翔
(父母の名)	利彦 和代	守 道恵	正行 麻美	明美 利幸	由布子
(住所)	和見	富山	富山	富山	大山田下郷

おくやみ

(氏名)	田代幸知枝	屋代美津子	小島 良夫	小口 弘	星 ハツエ	阿久津盛夫	大森美智子	高野 賢忍	高野 テル	小林 トク	岡 よし子	笹沼 謙一郎	小泉 晴夫	濱野 カネ	吉田 稔	福島 新壽
(年齢)	(81)	(63)	(82)	(88)	(75)	(58)	(72)	(85)	(85)	(82)	(60)	(87)	(86)	(88)	(83)	(94)
(住所)	馬頭	馬頭	馬頭	馬頭	馬頭	馬頭	馬頭	和見	和見	久那瀬	谷川	大山田下郷	小川	小川	小川	芳井

掲載は希望者のみです。
9月21日～10月20日
受付分 敬称略

11月1日現在の人口

(住民基本台帳)
男 9,220人(-2)
女 9,157人(-6)
計 18,377人(-8)
世帯数 6,122 (-2)
()内は前月との比較



☆コンポスト肥料・大特価販売中☆
FM栃木・レディオベリー
『那珂良しラジオ』絶賛
☆野菜 ☆花 ☆果樹
☆植木 ☆芝 ☆稲作
～『有機性堆肥』を作っています～
株式会社ピラミッド
那珂川町芳井4-35
☎0287-96-4550
有料広告スペース(申し込み☎0287-92-1114)

寄贈 [10月20日受付分まで]
ありがとうございます
○町へ
3万円 大森カラオケ教室様
2万円 関東フーズししまる隊様
図書「太平洋戦争戦没者の記録
『苦しみの日々』」61冊
那珂川町遺族会様
○図書館へ
図書「下野手仕事會四十年之軌跡」
藤田 真一様(小砂)
図書「そば屋幻庵8巻」他2冊
匿名
○社会福祉協議会善意銀行へ
8千円 匿名(468回)
○社会福祉協議会振興基金へ
2万円 益子和弘様(健武69回)
○社会福祉協議会その他の事業費へ
1万円 匿名

秋季特別展

天下をめぐる男たちの戦い—城と武将—

広報 Koko Gallery
展示室

第98回

城の石垣に足場を組み、生き生きと働く男たち。これは、織田信長の居城、清洲城の石

垣を修理しているところです。

清洲城の石垣が暴風雨で崩れてしまい、ある武将が監督を任されて修復工事に取り掛かったのですが、20日程経過しても一向に完成しませんでした。端から石をひとつひとつ積んでいく工事の様子を見ていた信長の家臣、豊臣秀吉は、「危ない、危ない。こんな調子じゃ、いつになるか分からない」と信長に聞こえるように呟きます。それでは秀吉なら何日で出来るかと信長が聞いたところ、秀吉は、3日でやって見せます、と答えました。そこで秀吉が石垣の工事の監督を任されることとなります。

秀吉はまず、人夫を10組に分け、作業場所を10間(約18メートル)づつ分担させました。このように分担して工事することを「割普請わりふしん」といいます。これは、それまでだれも考えつかなかったやり方でした。

そして、秀吉は、一番最初に仕上げた組に多大な恩賞金を取らせることを約束しました。そこで、隣組に遅れてなるものかと競争が始まったのです。横を見ると他の組の石垣がどれだけ高くなっているか一目瞭然です。手を抜くことも出来ません。秀吉は工事現場に出向き、一生懸命働く人夫たちにねぎらいの言葉をかけて回りました。こうして、4日目の朝には塀の修復がすっかり終わっていたということです。

図の左手では、工事の進み具合を見に来た織田信長に秀吉が正座して説明している様子が描かれています。完成間近の石垣を見て、信長は感心し、馬上から扇を広げて「あっぱれ!」と言っているようです。



歌川貞秀「太平記之内此下藤吉郎喜世寿城於幾津久廻図」
太田記念美術館蔵

百姓から天下人へと上り詰めた秀吉は、「戦国一の出世頭」といわれますが、知恵を働かせ、最善を尽くす姿勢こそが秀吉を大出世に導いたのだといえるでしょう。展覧会では、この「清洲城割普請」をはじめ、「墨俣の一夜城」、「高松城の水攻め」、「中国大返し」など秀吉の機知に富んだエピソードを浮世絵を通して紹介しています。

馬頭広重美術館 主任学芸員 長井裕子

【会 期】

10月25日(金)～11月24日(日)

【開館時間】

午前9時30分より午後5時まで(但し入館は4時30分まで)

【入館料】 大 人 700円(630円)

高・大学生 400円(360円)

※()は20名以上の団体料金。

※70歳以上の高齢者、中学生以下は無料。

※障がい者手帳等をお持ちの方・付き添い1名は半額

■11月17日(日)は「広重紅葉祭り」です。入館無料ですので、紅葉と芸術を楽しみに広重美術館にお出かけ下さい。



11月は児童虐待防止推進月間
0570-064-000

(児童相談所全国共通ダイヤル)



入選「紅葉眺める」

江川 多嘉さん(宇都宮市)

撮影場所：乾徳寺

平成24年度
那珂川町観光写真コンテスト



小砂焼野焼祭で行われた「野焼踊りコンテスト」の様子です。町内外からたくさんの方が参加し、賑わっていました。

第8回
小砂焼野焼祭

